



平成22年7月13日

各位

会社名：住江織物株式会社  
 代表者名：取締役社長 吉川 一三  
 (コード番号：3501 東証・大証 各一部)  
 問合せ先：取締役経営統括室長  
 飯田 均  
 (TEL 06-6251-6803)

## 中期経営計画 “Challenge 2012” 策定のお知らせ

この度当社では、3か年中期経営計画 “Challenge 2012” を策定いたしましたのでお知らせいたします。

### はじめに

世界的な経済の失速により将来予測が困難な状況から、第3次中期経営計画を1年延期しておりましたが、国内外ともに景気の持ち直しが見え始めており、2011年5月期を初年度とした3か年の中期経営計画を立案し、**収益体質の強化とグローバル戦略**を基本テーマとした “Challenge 2012” をスタートいたします。

### “Challenge 2012” 基本方針

BRICsを中心とした新興国の経済成長により世界経済のパワーバランスが大きく変化し、様変わりしていく事業環境と、ますます加速していくその変化のスピードを的確に捉えた経営戦略が、企業存続の生命線となってきております。そのような状況のなか、当社は、コア事業であるインテリア事業と自動車・車両内装資材事業を中心に、新たな機能性商材も含めて、国内外で成長を図ってまいります。マーケットイン視点の事業の検証と適切なタイミングでの事業構造改革を行い、市場シェアの拡大と適正な収益化を目指してまいります。

### 連結数値目標

#### ■ 全社収支計画

##### 3か年の目標

売上高は年5%以上の成長を目指します。

単位:百万円

	中期経営計画 “Challenge 2012”			
	2010年5月期実績	2011年5月期	2012年5月期	2013年5月期
売上高 <small>売上高成長率</small>	70,033 98.1%	<b>74,000 105.7%</b>	<b>78,000 105.4%</b>	<b>82,000 105.1%</b>
営業利益 <small>営業利益率</small>	1,806 2.6%	<b>1,850 2.5%</b>	<b>2,200 2.8%</b>	<b>2,900 3.5%</b>
経常利益	2,191	<b>2,150</b>	<b>2,460</b>	<b>3,200</b>
当期純利益	1,412	<b>1,350</b>	<b>1,450</b>	<b>1,700</b>
ROE(自己資本当期純利益率)	5.6%	<b>5.1%</b>	<b>5.3%</b>	<b>5.9%</b>
ROA(総資産経常利益率)	3.1%	<b>2.9%</b>	<b>3.2%</b>	<b>4.0%</b>

## 中長期の目標

中長期的な目標として、下記の指標を掲げております。

- 営業利益率5%以上
- ROE(自己資本当期純利益率)7%以上
- ROA(総資産経常利益率)5%以上

## セグメント別収支計画

各事業分野の市場環境に合った売上高と利益の追求により、磐石な経営体制を目指します。

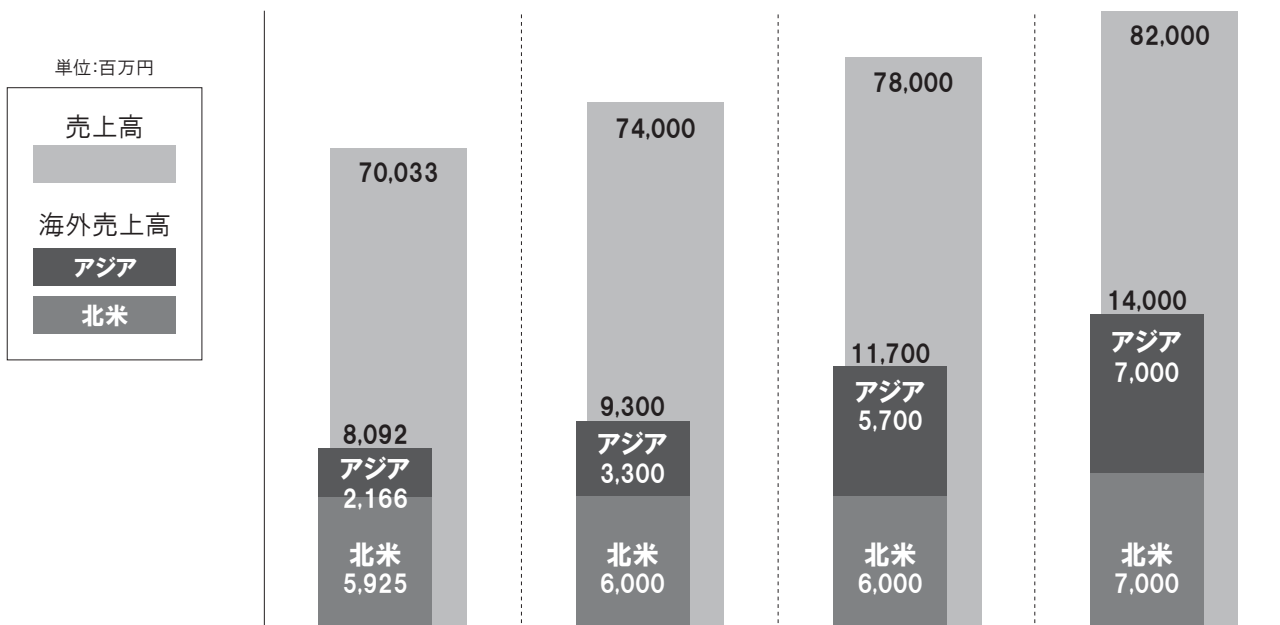
単位:百万円

売上高	インテリア事業	自動車・車両 内装事業	その他	消去又は全社	合計
2010年5月期	32,553	33,166	4,312	—	70,033
2011年5月期	<b>33,200</b>	<b>36,500</b>	<b>4,300</b>	—	<b>74,000</b>
2012年5月期	<b>34,200</b>	<b>39,300</b>	<b>4,500</b>	—	<b>78,000</b>
2013年5月期	<b>35,000</b>	<b>42,200</b>	<b>4,800</b>	—	<b>82,000</b>

営業利益	インテリア事業	自動車・車両 内装事業	その他	消去又は全社	合計
2010年5月期	1,039	2,093	122	△1,450	1,806
2011年5月期	<b>1,020</b>	<b>2,250</b>	<b>100</b>	<b>△1,520</b>	<b>1,850</b>
2012年5月期	<b>1,070</b>	<b>2,530</b>	<b>140</b>	<b>△1,540</b>	<b>2,200</b>
2013年5月期	<b>1,120</b>	<b>3,150</b>	<b>180</b>	<b>△1,550</b>	<b>2,900</b>

## 海外売上高比率

自動車内装材事業を中心に海外売上高比率を高め、グローバル経営を進めます。



	2010年5月期実績	2011年5月期	2012年5月期	2013年5月期
売上高	<b>70,033</b>	<b>74,000</b>	<b>78,000</b>	<b>82,000</b>
海外売上高 (地域別内訳)	<b>8,092</b> 北米 5,925    アジア 2,166	<b>9,300</b> 北米 6,000    アジア 3,300	<b>11,700</b> 北米 6,000    アジア 5,700	<b>14,000</b> 北米 7,000    アジア 7,000
海外売上高比率	<b>12%</b>	<b>13%</b>	<b>15%</b>	<b>17%</b>

## 各事業分野の主要テーマ

### インテリア事業分野

- 市場の縮小が続き、競争の激化から企業の再編成が進むなか、変化に迅速に対応し、業務用カーペット、一般家庭向けカーペット、カーテン、壁紙の各商品群でシェアアップを図る
- 環境対応型商品を中心とした付加価値商品の販売を強化し、機能性商品分野でのNo.1ブランドを目指す
- 適切な在庫管理と徹底的な経費の削減を行い、収益力を強化する

### 自動車・車両内装事業分野

- 日系自動車メーカーの海外生産シフトに対応し、グループ会社ならびにアライアンスによるグローバル供給体制を構築する
- 開発力と生産性の向上によるコスト競争力を強化する
- マーケットイン視点からニーズ、シーズを先取りし、営業力を強化する
- 鉄道車両内装材の海外展開と、「スミキューブ®」を中心とした環境対応型商品のシェアアップを図る

### 機能性資材事業分野

- ホットカーペット事業とタイルカーペットの輸出事業を強化し、安定的な収益基盤を構築する
- 独自の消臭加工技術「トリプルフレッシュ®」フィルターの販路を拡大し、事業として確立する
- ペットボトルリサイクル長繊維「スミロン®」の生産を強化し、外販比率を高める

### 全社共通テーマ

- 各事業分野で「見える化」を推進し、時間、費用、動きの無駄を徹底的に排除する
- コンプライアンスに基づいた事業活動の徹底で、さまざまなリスクを最小限にコントロールする
- 企業活動全般にわたって環境汚染に対して十分に配慮し、省エネ・省資源・リサイクルを推進する
- 環境にやさしい商品、技術を積極的に開発する
- グローバル経営に向けた人材の育成
- 急速に変化する事業環境に対応できるマネジメント力の強化

## 投資計画

投下資本のリターンを重視した効率的な投資を基本方針とし、製造設備を中心に30億円の投資を行います。

## 株主還元について

株主のみなさまへの利益還元を重要な経営課題と位置付け、安定的な配当と業績の動向を勘案しながら、適正な成果の配分を実施することを基本方針としております。また、配当時期については、中間および期末の年2回を基本といたします。

### 当資料の将来見通しに関するリスク情報

当資料における当社の今後の計画、戦略等の将来見通しに関する記述は、現時点で予測可能な合理的判断に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因で異なる場合がございます。

以上